



11/26 Hirado City Photo News
新鮮な地元野菜がいっぱい



道の駅昆虫の里たびらで、「よんにちマルシェ秋の大収穫祭」が開催されました。地元で採れた新鮮な野菜の販売の他、血管年齢測定、赤ちゃんハイハイレース、たびら青嵐太鼓、ダンスなど、さまざまなイベントが行われました。みかん・サツマイモの詰め放題に参加した子どもたちは、お店の人に手伝ってもらい、袋いっぱい詰めながら満面の笑顔を浮かべていました。よさこいの最後には、「西風舞人」、「風神社中」2チームと観客も一緒になって、田助ハイヤ節を踊り、会場を盛り上げました。

11/25 Hirado City Photo News
光で彩られる城下町



平戸港交流広場で、「平戸ナイトミュージアム点灯式」が行われました。
西風舞人と風神社中のよさこいパフォーマンスで開会した点灯式では、平戸小学校児童・中野中学校生徒・筑紫女学園大学学生の皆さんが制作したペットボトルアートがライトアップされました。また、参加者には空飛ぶランタンが配付され、華やかな光で彩られたライトアップエリアを楽しみました。
なお、このイベントは1月8日(月・祝)まで開催しています。

11/19 Hirado City Photo News
平戸カルタで育む地元愛



佐世保北高校2年生で平戸小学校出身の生徒を含む7人のグループが総合的な探求の授業の一環で、平戸カルタの絵札をリニューアルし、A3サイズの大判カルタを作成しました。
平戸カルタは1992年に平戸小学校PTAが作成し、毎年、カルタ大会が行われており、今年は「ファミリーの部」で佐世保北高生がリニューアルした大判カルタを使用しました。
作成した生徒は「平戸カルタを通して、平戸の魅力をたくさん知ってほしい」と話しました。

11/19 Hirado City Photo News
秋の香りに包まれて



生月支所一帯で、秋の生月の風物詩「いきつき勇魚まつり」が開催されました。
来場者は生月の特産品が揃った物産展や段ボール迷路「だんだん君」、フリーマーケット、自衛隊車両の展示など、たくさんのブースのほか、生月勇魚捕唄、町内の各こども園のダンス、五蔵太鼓社中の演奏などのステージイベントを楽しみました。
また今回、ゲスト出演したさかな芸人ハトリ氏のライブでは、黒田市長とのコラボレーションもあり、会場は笑いの渦に包まれました。

12/2 Hirado City Photo News
幻想的に彩る田平公園



県立田平公園で冬の風物詩「光のフェスタ2023」の点灯式が開催されました。
巨大カブトムシの光のオブジェと、白や黄色に輝く藤棚のトンネルや滑り台など、約15万球のイルミネーションと、迫力の花火が田平公園を彩りました。この日は、音楽祭やダンスなどのステージイベントや、サンタクロースからのプレゼントあり、家族連れなどの来場者を楽しませました。
田平公園「光のフェスタ2023」は1月8日(月・祝)まで開催されます。

11/30 Hirado City Photo News
大島で映画の世界を感じて



大島小学校体育館で、映画監督 金沢知樹氏・俳優 篠原篤氏による講演ワークショップが開催されました。
長崎にゆかりがあり、映画製作の世界で活躍する2人の苦労や楽しさを聞き、小・中学生の将来の夢や憧れにつなげることを目的に、教育委員会主催の生涯学習講演会として、大島村まちづくり運営協議会の主管で開催したものです。
講演後のワークショップでは、児童・生徒が即興の劇に挑戦し、会場は笑いに包まれました。

11/25 Hirado City Photo News
介護への理解を深めるために



「介護の日」ポスター作品の優秀賞・佳作の表彰式と、介護のしごと魅力伝道師の大塚あいりさんによる講話、映画「オレンジ・ランプ」の上映会が、生月町開発総合センターで開催されました。
○小学生高学年の部
【優秀賞】村山恵唯さん(中野小6年・左)
【佳作】田元明衣さん(平戸小6年・中央)
○中学生の部
【佳作】山口菜奈さん(平戸中3年・右)

11/25 Hirado City Photo News
キャンプを通して災害に備える



平戸小学校で、長崎オールTOYOTA、(株)九州博報堂、テレビ長崎が主催する「生きるチカラを学ぶ2023防災キャンプin平戸」が開催され、小学生を含む家族11組、33人が参加しました。
防災トークセッション、ハザードマップでの自宅周辺危険区域や避難場所確認、停電時のカレー作りやたき火と紙パックを用いたホットドッグ作り、ハイブリッド車のバッテリーから給電してお湯を沸かすなどが行われました。さまざまな体験を通して、普段から災害に備えることの重要性を学びました。